

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 3月 17日

事業所名 こどもらんど 第2教室 保護者等数（児童数） 12名 回収数 11名 割合 90 %

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|--------------------------------------|---|-----|---------------|-----|-----|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 11人 | | | | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 11人 | | | | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 8人 | 2人 | 1人 | | 室内はすべてバリアフリー化し、その他の設備も事業所の設置基準は満たしております。 |
| 切 な 支 援 の 提 供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか | 11人 | | | | |
| | 5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか | 10人 | 1人 | | | 活動プログラムを工夫し、実施した活動は随時ブログ等で紹介していきたいと思います。 |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 3人 | 6人 | 2人 | | コロナ禍もあり、現在は他事業所等との交流はひかえさせていただいております。 |
| | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 11人 | | | | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 11人 | | | | |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 11人 | | | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1人 | 8人 | 2人 | | 保護者会等は各ご家庭状況等を尊重し、設けておりません。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 10人 | 1人 | | | 苦情については、苦情受付担当を配置しております。苦情があった場合には、苦情受付後の対応体制に基づき、迅速に対応してけるように努めて参ります。 |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 11人 | | | | |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 10人 | 1人 | | | 事業所評価については、ホームページ等で公開しております。また、週に1度ブログを更新し、活動概要なども公開しております。 |
| | 14 個人情報に十分注意しているか | 10人 | 1人 | | | 個人情報の取り扱いについて、より一層の注意をしていきます。 |
| 常 時 等 の 対 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 10人 | 1人 | | | 状況に応じて適宜、策定されている対応マニュアルの説明をさせていただいております。 |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 11人 | | | | |
| 満 足 度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 11人 | | | | |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 11人 | | | | |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。